

生活交通の維持・確保に関する方策について

千葉県バス対策地域協議会海匝分科会

乗合バス事業については、平成14年2月の改正道路運送法の施行に伴い、需給調整規制は廃止され、事業への参入・退出等の規制が緩和されました。

これにより、交通需要の少ない地方部における乗合バス路線については、不採算路線からの退出の加速が懸念され、地域住民の皆様にとって真に必要な生活交通の確保に支障を来すことが危惧されています。

このため千葉県では、「千葉県バス対策地域協議会」を設け、さらに各地域に「分科会」を設けて地域のニーズに応じた具体的な生活交通確保のための方策を協議することとしています。

このたび海匝分科会では、乗合バスを運行するバス事業者から今後の運行について協議の申出のあった路線について、別添のとおり協議し、「地域間幹線系統確保維持計画（原案）」について公表及び意見募集を行いました。

この結果、次のとおり「地域間幹線系統確保維持計画」として策定しましたのでお知らせいたします。

令和4年5月24日

千葉県バス対策地域協議会海匝分科会
(事務局：千葉県海匝地域振興事務所)
電話0479(62)0261

別記第7号様式

千葉県バス対策地域協議会第1回分科会協議結果総括表

分科会名：海匝分科会

協議年月日：令和4年3月15日

協議路線				関係 市町村	分科会における協議結果	備考
事業者名	路線名	起点・終点 (経由地)	協議申出内容 (実施予定年月日)			
千葉交通 株式会社	銚子旭線	東芝町/双葉町 ・旭駅 (イオンモール 銚子)	国県補助を受け運行 を維持 (令和4年10月1日)	銚子市 旭市	生活路線として必要であり、申出どおり国、県及び関係市の補助を受けて運行を維持する。 (補助対象期間 令和4年10月1日～令和5年9月30日)	

令和5年度地域間幹線系統確保維持計画

○事業に係る目的・必要性、目標、効果、取組

No.	事業者名	系統名	起点・終点 (主な経由地)	1. 目的・必要性	2. 定量的な目標・効果	3. 目標を達成するために行う事業（生産性向上の取組を含む）		
						取組内容	実施時期	実施主体
1	千葉交通㈱	銚子旭線	東芝町/双葉町・旭駅 (イオンモール銚子)	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校（銚子市内豊岡地区から銚子市春日小学校・銚子中学校）及び高校（県立銚子・銚子商業・市立銚子・旭農業）への通学 ・沿線住民の最寄駅（銚子駅・旭駅）までの交通手段 ・旭中央病院への通院、通勤 ・イオンモール銚子への買い物 	令和4年度（令和3年10月～令和4年9月）と比較して収支率1%以上改善	ホームページに感染予防対策を行っている旨を掲載することで、利用者に安心して乗車してもらえるよう、周知を図る	令和4年10月～	千葉交通㈱ 銚子市 旭市
						銚子市内豊岡地区から銚子市内の春日小学校、銚子中学校に通学する児童・生徒に対する通学費補助の実施による利用の促進	令和4年10月から令和5年9月までの期間中の実施を予定	銚子市
						（仮）銚子市地域公共交通計画の策定を通じ、利用促進策を協議	令和5年3月までに協議会設置、計画策定に向け協議を開始	銚子市
						旭市総合公共交通マップを改訂し、市内各戸へ配布するほか、駅や公共施設に設置する。なお、マップの地図データをスマートフォン等で閲覧できるよう、地図閲覧アプリで公開し、利用促進を図る。	令和4年10月～	旭市
						検索サイト会社に時刻表のデータを提供し、スマートフォンでの行先検索を容易にすることで、利便性向上を図る。	令和4年10月～	千葉交通(株)

地域間幹線系統確保維持計画（原案）に対する意見募集の結果について

千葉県バス対策地域協議会海匝分科会で協議のうえ作成した「地域間幹線系統確保維持計画（原案）」について、令和4年3月25日から同年4月7日まで意見を募集したところ、銚子旭線（千葉交通株）について意見をいただきました。提出された意見及び検討結果の概要は次のとおりです。

- 1 意見の提出件数 2件
- 2 意見の概要と検討結果 以下のとおり

意見の概要	検討結果
<p>【意見1】 豊岡地区から春日小学校や銚子中学校に通う子ども達の足になっているバス運行がなくなること困る。 朝と夕の時間（部活の終わり）に乗れるような運行をお願いしたい。 銚子市から定期代の補助をしてもらっても、帰りのバスに乗れる日が少なく、迎えに行く日が多い為、もったいないと思う。 バス運行がなくなると共働きの家庭は非常に困る。</p> <p>【意見2】 小学校に通学する為にバスを利用したいと考えている。しかし、朝の出発時間時刻等が合う時間がなく、送り迎えをするしかない。小学校、中学校に合う時間をもっと検討してほしい。</p>	<p>本計画は、銚子旭線を生活交通路線として必要なバス路線として位置づけ、小中学校（銚子市内豊岡地区から銚子市春日小学校・銚子中学校）及び高校（県立銚子・銚子商業・市立銚子・旭農業）への通学手段の確保・維持を図ることを目的の一つとしているため、運行は継続していく計画です。</p> <p>ダイヤについては、部活動に関して、活動時期により終了時間が異なるため、すぐの対応は難しい状況です。</p> <p>しかしながら、各学校の始業及び終了時間等を確認し、関係者間で引き続き協議・検討を行うとともに、本路線の利便性向上における取組につきまして努めてまいります。</p> <p>以上のことから、令和5年度地域間幹線系統確保維持計画につきましては、原案のとおりとさせていただきます。</p>